

讃岐びと 時代を動かす —地方豪族が見た古代世界—



本展覧会では、今まで中央(都)の視点から語られてきた古代史を讃岐目線で読み解きます。その主人公は、讃岐各地で地域を支配し経営していた、地方豪族たちです。古代の「讃岐びと」は、最新の文化や制度をいち早く吸収して、それを使いこなし、讃岐という地域のポテンシャルを高めていきます。この結果、国家の官僚や、法律学者、名高い僧侶を次々と輩出する「人材爆発」が起こりました。彼らは、中央政府や宗教界で大きな役割を演じ、地域支配のあり方を変えていく原動力となりました。まさに「讃岐びと」が時代を動かしたのです。

いにしへの「讃岐びと」の生き生きとした、たくましい営みに思いをはせ、彼らの生きざまの上に、現在の香川や私たちの暮らしがあることを実感していただく機会になれば幸いです。(平成29年 香川県立ミュージアム 特別展から)

(7101255854)